

平成21年度第6回
公立大学法人公立はこだて未来大学教育研究審議会議事録

- 1 日 時 平成21年9月18日(金) 10:00~12:00
- 2 場 所 公立はこだて未来大学4階特別応接室
- 3 出席者
委 員：小西副学長(議長)、岩田副理事長、西濱事務局長(理事)、三木研究科長、上野複雑系科学科長、美馬メタ学習センター長、川嶋評価委員長、佐藤教務委員長、岡本学生委員長
事務局：村重複雑系科学コース長、鶴喰企画総務課長、和久井財務・研究支援課長、松塚教務課長
- 4 議 事
 - (1) 審議事項
 - ① 客員教授の選考について
 - ・議長から、客員教授1名の選考について説明があり、10月から3月までの委嘱が了承された。
 - (2) 報告事項
 - ① FUN2020について
 - ・岩田副理事長から、開学10年事業について、これまでの実施状況および今後のスケジュール等の報告があった。これに対し、FUN2020で作成しているロゴやパンフレットについて、所管に関する広報委員会との関係性への質疑があり、これまで協議が不足していた部分があるので、今後は必要に応じ広報委員会に諮るとの回答があった。また、同事業が掲げる「次期10年へ向けた指針(ヴィジョン)の提示」に関連して、まずは現状の総括が必要ではないかとの意見があったが、これについては、FUN2020とは別に検討を行うこととした。
 - ② 大学生協設立の検討について
 - ・事務局(学生支援・就職担当主査)から、大学生協を設立する場合の手続き等について説明があったほか、今後も設立に向けて調査を継続する旨の報告があった。これに対し、大学生協ありきではなく、現状維持およびコンビニエンスストア・ファストフード店を誘致した場合との比較が必要ではないかとの意見があり、一連の事前調査の中でこれらについても調査を行うこととした。
 - ③ 平成21年度外部資金受け入れ状況について
 - ・事務局(財務・研究支援課長)から、今年度の8月末現在における実績等について報告があった。内訳部分については、教授会での報告の対象としないが、今後教職員が閲覧できるような形態にすることとした。

- ④ 平成21年度科学研究費補助金「内部監査」の実施について
 - ・事務局（財務・研究支援課長）から、今年度の内部監査として、無作為に抽出した3名の教員の研究費の執行状況について監査を行った結果、いずれも適正に執行されていることが認められた旨の報告があった。
 - ⑤ 函館アカデミックリンク2009の開催について
 - ・教務委員会（花田准教授）から、キャンパス・コンソーシアム函館が行う事業「アカデミックリンク2009」について報告があり、現在、学生が中心となり行われるセッションへの参加を呼びかけている旨の説明があった。
 - ⑥ 公立ほこだて未来大学における新型インフルエンザへの対応について
 - ・事務局（企画総務課長）から、9月14日から新たに策定した本学における新型インフルエンザへの対応について報告があった。
 - ⑦ 教員の海外研修について
 - ・議長から、教員1名から希望があった「日本学術振興会研究者海外派遣基金 優秀若手研究者海外派遣事業（常勤研究者）」への応募について、学長およびコース長の下承のもと、これを認めた旨の報告があった。
- (3) その他
- ① 学内公募研究費の第2次募集について
 - ・議長から、募集に対し5件の応募があった旨の報告があった。また、今回から申請様式を変更したことについても改めて説明があった。
 - ② 教員の昇任推薦について
 - ・議長から、部局長推薦の方式により昇任の協議を進めていくことについての報告があった。
 - ③ 教員公募の応募結果について
 - ・議長から、それぞれ8月末日までの公募期間中に、組込みシステム分野に3名、ソフトウェア科学分野に8名およびソフトウェア工学分野に6名の応募があった旨の報告があった。
 - ④ 平成22年度科学研究費補助金の公募について
 - ⑤ 平成22年度SCOPEの公募について
 - ・事務局（財務・研究支援課長）から、④、⑤ともにすでに教員に周知しているところではあるが、公募を行っている旨改めて報告があった。